

感染症情報 1月6日～12日

府下小児科193医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	771例(堺市	63例)
②溶連菌感染症	184例(堺市	24例)
③RSウイルス感染症	157例(堺市	12例)
④咽頭結膜熱	45例(堺市	4例)
⑤突発性発疹	36例(堺市	4例)

府下302医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 7,528例(堺市 904例)

報告数による順位。前週が12月30日から1月5日は年末年始であり比較にならないので、2週前と比べると27%減の1,310件であった。今回は1位から5位の前週との比較は省く。

大阪府で報告数では5位までには入っていないが、流行性角結膜炎が26例あり、定点あたりでは0.50で4位に入ってくる。

あと、水痘が大阪府で29例報告あり、うち堺市が12例となっており、小流行の可能性はある。

基幹定点だけが報告するマイコプラズマ肺炎は、大阪府で前週7例→今回12例。堺市で前週2例→今回4例であった。

インフルエンザが府下で前週7,658例→今回7,528例は2%減。堺市で前週320例→今回904例は2.8倍。定点当たり大阪府は24.93、堺市は31.17であった。

府下302医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 1,137例(堺市 163例)
大阪府定点 3.76 堺市定点 5.62

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
56	115	62	121	126	90	103	132	96	101	135	1137

新型コロナウイルス感染症の定点報告も前週が年始年始を含み単純比較ができないが、大阪府で前回718例→今回1,137例で58%増、定点当たり2.38→3.76。堺市で前週76例→今回163例で約2.1倍、定点当たり2.62→5.62であり、府下でワースト。

麻疹や風疹の報告はなかった。